

タスク	2021年度												2022年度以降		
	第1 四半期			第2 四半期			第3 四半期			第4 四半期			1	2	3
	4	5	6	7	8	9	10	11	12						
原子力規制委員会															
検査制度に関する意見交換会合															
制度及び運用の改善検討															
1 原子力規制検査の事業者の取り組み<新規>															
(1)CAPシステムの運用状況<事業者>															
①CAPシステムの概要															
②1年間の運用実績															
③1年間の運用実績を踏まえた課題と改善															
④その他															
(2)自主PIの取組状況<事業者>															
※3.(4)と関連															
2 原子力規制検査の運用状況の確認															
①原子力規制検査の四半期報告															
②原子力事業者からの意見															
③総合的な評価															
3 当面の課題															
(1)検査制度を継続的に改善する仕組み															
a. 継続的な改善の運用															
b. 検査官の意識調査															
(2)核燃料施設等の重要度評価手法															
a. 核燃SDP 再処理、加工・試験研究炉															
(3)PRAモデルの活用拡大															
a. レベル1 PRA 適切性確認															
b. レベル1.5PRA 適切性確認															
c. リスク評価の範囲拡大															
(4)横断領域															
a. 原子力規制検査での横断領域の取扱い															
(5)執務環境の改善															
a. 外部有識者の方による現場視察															
(6)検査に係る技術的事項の認識共有															
(7)関係者とのコミュニケーションのあり方															
※新たな仕組みへ移行するまで、既存の仕組みで関係者とのコミュニケーションを継続															
原子力学会WGとの連携															
(1)原子力学会WGの状況															